

# 経理・労務管理ソフト開発

## 低価格で業務効率化

### ピーアンドピー・ラボラトリーなど3社

ソフトウェア開発の「P&P Laboratory」(ピーアンドピー・ラボラトリー)、本社四日市市北野町、秦光義社長。など3社は、経理・労務管理ソフト「ビス・サポート」を開発した。従業員20人以下の小規模事業者を主要ターゲットとし、機能を必要最低限に絞って値打ちな価格を実現したのが特長。働き方改革への意識が高まる中、業務を効率化できるメリットをアピールして拡販する。(四日市市・山田駿太)



経理・労務管理ソフト「ビス・サポート」を開発した

### 小規模事業者ターゲットに

開発したのはピーアンドピー・ラボラトリーのほか、造園業の司庭(つかさてい)、本社四日市市、コンサルティング業の「I.T.O. un」(アイ・ティ・オー・アン、本社桑名市)。

「ビス・サポート」では経理や労務管理のほか顧客管理、見積書や請求書、領収書の自動作成などもできる。画面上のボタンの配置を変更する機能などを省き、仕様を簡素化した。導入時の初期費用は、15万7600円、月額使用料

は5千円。大手ソフトウェア会社の製品と比較すると、初期費用で10分の1以下になるケースもあるという。

共同開発した司庭で3、6月に試験的に導入したところ、事務作業にかかる時間を6割削減できたとしている。

【津】コイサンズ(本社津市栄町、高橋仁志社長、電話059・2113・0513)が展開するベーカーリーチェーン「513BAKERY」のキャラクター「アミーゴおじさん」=写真

真IIが、「ゆるキャラグランプリ2018」にエントリーした。アミーゴおじさんは、パンを焼くおじさんをモチーフに作られたマスコットキャラクター。ゆるキャラグランプリは、全国の自治体や商店街、企業などのマスコットキャラクターの人気を決める大会。投票はホームページから、11月9日まで実施している。



### デイズニーの人材育成学

#### 豊橋信金二元塾

このほど豊橋市内で、若手経営者を対象に「元気塾」を開催した。経営者に加え、企業の後継者ら約200人が参加。デイズニーランドでの勤務経験がある町丸義之氏が講師を務め、デイズニー流の人材育成について解説した。

町丸氏は「人の成長には他人から認められることが必要だ。仕事を通じて感謝される仕組みづくりを行うことが、人の成長につながる」と話した。当日は、愛知県よろず支



「元気塾」で人材育成について解説する町丸氏

援拠点豊橋サテライト(豊橋市)の神谷裕士氏らも講演。神谷氏は、顧客に選ばれる商品づくりを事例を交えて紹介した。

●三河支社  
岡崎市明大寺町  
寺東5-3鈴熊ビル  
電話0564(52)2260  
FAX  
0564(54)2336

●刈谷支局  
刈谷市相生町  
2-11  
佐藤会計ビル  
電話0566(21)6106

●三遠支局  
豊橋市萱町21  
佐藤ビル3階  
電話0532(54)2668  
FAX  
0532(35)7100

●三重支社  
津市栄町4の255  
津栄町三交ビル  
3階  
電話  
059(228)2545  
FAX  
059(271)6311

●四日市支局  
四日市市中浜田町

### 名張で新たな特産品へ期待

ブドウ生産が盛んな名張市で、廃校となった小学校を活用したワイナリー「國津果實酒(くにづかじしゅ)醸造所」がオープン、8月末に醸造を始める。子どもたちが巣立った学びやから、香り豊かなワインの出荷を目指す。新たな特産品にしようと、地元の期待も高まっている。

### 廃校利用 ワイン造り



ブドウ果実を入れるたるの前で、ワイン造りの工程を説明する「國津果實酒醸造所」の中子眞紀さん

スペインで修業を積み、帰国後の12年、滋賀県のワイナリーに就職。天然酵母を使ったオリジナルブランドの設立に関わった。中子眞紀さん(76)が社長を務める。中子さんは2010年からフランスや



廃校となった小学校を活用したワイナリー「國津果實酒醸造所」



「北勢中央公園からの挑戦状」のポスター

【四日市】三重県は四日市市西村町の北勢中央公園で、謎解きイベント「北勢中央公園からの挑戦状」を開催している。9月9日まで。イベントでは、ホームページ(H.P.)や園内6カ所に掲示された情報を基に発見したキーワードを集め、一つの言葉を完成させる。達成した人の中から先着100人に粗品を贈呈する。開催時間は午前9時から午後5時まで。参加方法は、公園のあずまやなどで記入用紙を入手するか、公園HPからダウンロードする。参加費は無料。問い合わせは、北勢中央公園管理事務所(電話059・339・2319)まで。



高校生らが地域の課題解決に向けた発表を行った

高校生や審査員ら350人が参加した。高校生らが地域の課題を解決するため、地域の特産品を使った新商品やキャラクターを企画、発表。企画した商品などはこのほど、伊勢銀座新道商店街(伊勢市)で行った祭り「夜の市」で販売した。実行委員会の岸川政之委員長は「高校生らの交流の場になればうれし」と話している。

【伊勢】未来の大人応援プロジェクト実行委員会は、このほど、伊勢市の皇學館大学で

大学で、全国の高校生がソーシャルビジネスについて発表する「全国高校生SBP交流フェア」を開いた。

高校生や審査員ら350人が参加した。高校生らが地域の課題を解決するため、地域の特産品を使った新商品やキャラクターを企画、発表。企画した商品などはこのほど、伊勢銀座新道商店街(伊勢市)で行った祭り「夜の市」で販売した。実行委員会の岸川政之委員長は「高校生らの交流の場になればうれし」と話している。

トリの秦社長は「限られた人的資源を有効に活用するためのツールとして活用してもらいたい」と話している。

開催している。9月9日まで。イベントでは、ホームページ(H.P.)や園内6カ所に掲示された情報を基に発見したキーワードを集め、一つの言葉を完成させる。達成した人の中から先着100人に粗品を贈呈する。開催時間は午前9時から午後5時まで。参加方法は、公園のあずまやなどで記入用紙を入手するか、公園HPからダウンロードする。参加費は無料。問い合わせは、北勢中央公園管理事務所(電話059・339・2319)まで。

【四日市】すわ公園交流館は24日、四日市市諏訪栄町の同館で、毛糸などでつくる飾り玉「ボンボン」制作する体験イベント「子ども簡単工作 ボンボン」を開催する。開催時間は午前9時から午後5時まで。参加方法は、公園のあずまやなどで記入用紙を入手するか、公園HPからダウンロードする。参加費は無料。問い合わせは、北勢中央公園管理事務所(電話059・339・2319)まで。